

## 産業建設常任委員会審査概要報告書

委員長 新開 広恵

- I 開催年月日 令和 7 年 8 月 1 日（金）  
II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 22 分  
III 出席委員等〔出席委員〕◎新開 広恵 ○篠井 哲治 石須 大雄  
藪中 一夫 本田 利麻 曾田 康司  
狩野 安郎  
（◎…委員長 ○…副委員長）  
〔議長〕 藪中 一夫 議長は委員として出席  
〔副議長〕 高岡 宏和  
〔説明員〕 別紙名簿のとおり  
〔委員外議員〕 なし  
〔事務局職員〕 松本 武司 島田 輝 越田 裕喜  
〔傍聴者〕 なし

### IV 審査の概要

#### 1 報告事項について

〈 当局から、報告はなかった。 〉

#### 2 その他

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

#### 【都市計画道路網の見直しについて】

○ 平成 23 年度に都市計画道路網の見直しを行ったが、これまでの計画の進捗と道路整備の進捗は。

△ 本市の都市計画道路の多くは、昭和 40 年代から 50 年代にかけて決定している。社会情勢の変化に伴い、都市計画道路の必要性も変化していたため、平成 24 年 3 月に、未着手のままとなっていた都市計画道路を対象に、必要性、事業の実現性、計画の妥当性を検証した。その結果、継続路線を 22 路線、見直し候補路線 17 路線を抽出した。見直し候補路線のうち、これまで 10 路線については、都市計画道路の変更を終えており、残りの路線も当該路線での事業の進捗や、接続する他市との調整を踏まえ変更していく。

- △ これまでの道路整備の状況については、23年度の都市計画道路の見直しの際に、継続路線とした22路線のうち、10路線の道路整備は既に着手している。それ以外についても、市道では中川和田線、県道では高岡環状南線、国道では六家立体など、国・県・市の各々の機関で計画的に整備を進めており、都市計画道路全体ではこれまでに約8割が改良済みとなっている。
- 今後の都市計画道路網の見直しに対する考え方は。
- △ 24年3月の見直しから10年以上が経過し、この間、北陸新幹線開業や高岡環状南線の一部開通などが進み、また、福岡パーキングエリアのインターチェンジが事業化され、これから整備を進めていくところである。このような事業の動きや、令和6年能登半島地震を踏まえた高規格道路のネットワーク強化の必要性が高まるなど、社会情勢の変化もあり、都市計画道路を取り巻く環境が大きく変化していることから、今後、都市計画道路網の見直しについて検討していきたい。
- △ 都市計画道路は、昭和年代に決定したものが多く、10年、20年と事業が始まっていない長期未着手路線も多数あった。そうした背景から、本市では24年3月に一旦見直しという方針を出した。その後も、様々な事業が進み、見直しを終えたものも多数あるが、その段階から、さらに10年が経過しているという状況のため、残ったものについて、そろそろ精査するタイミングではないかと考えている。
- 都市計画決定をした上で残っている路線などもあるのであれば、建築の方面に影響を与えることも考えられる。今後、現在の考え方で将来的にやっていけるのかという判断が必要になると思う。また、路線がいくつか残っているという話だったが、ある程度の規模の延長で、残り僅かだけ整備が残っているというところもあると考えられる。投資効果を生むことを考えると、そのような路線を優先的に仕上げていくなど、メリハリをつけた考え方で道路行政をしていただきたい。（要望）

#### 【雨不足による農作物の被害対策について】

- 雨不足による農作物の被害対策について、報道によると、砺波市では、給水車を派遣して128トンの水を給水したとのことだった。本市においても、西側の中山間地を中心に、既に田んぼの面にひび割れが入っているとの連絡があり、砺波市のような対応を考えてもらえないかという地元の声も出ている。そこで、現状についてどのように把握しているのか。また、今後の対策についての見解は。
- △ ため池や水田の水量不足については、土地改良区に逐一確認するとともに、相談のあったところについては順次現状把握に努めているところである。その上で、緊急な対策が必要なものについては、地元住民や、県、土地改良区などの関係機関と連絡をとりながら、各地域に合った対策を速やかに対応していきたい。
- △ これまでも土地改良区との連絡を取り合っており、その他の連絡があったケースについても順次、現場の確認に入っているところである。土地によって田んぼの置かれた状況が異なるため、それぞれの状況に応じて対応していくことになる。今後、緊急対策が必要な状況になれば、関係機関と連携を図りながら対応していきたい。
- 調査するだけでは意味がない。速やかに何か対応を考えたいということだったので、ぜひ関係部署と考えていただきたい。連絡があったのは、具体的には、西広谷の方で

ある。ため池もなく、峠であるため、もう水が足りないという状況なので、早急に対応をしていただきたい。(要望)

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

- (1) 6市連携事業「起業・創業セミナー」について
- (2) こども起業家教育事業「未来創造たまご塾 in たかおか」について
- (3) 伝統産業連携PR事業「伝統工芸ワークショップ」について
- (4) イベントの開催について（高岡七夕まつり、リバーサイドフェスタ 2025）

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

【イベントの開催について】

- 高岡七夕まつりの竹の回収について、1ヶ所に持ってきてもらって、回収すると聞いている。それ自体は良いし、必要以上の費用をかけて回収する必要はないと思うが、混乱を避けるために、しっかり告知することが大事だと考えている。どのような手法で、回収場所を市民に告知しているのか。
- △ 市民への周知については、まず令和7年6月6日に実行委員会が開かれ、そこでマスコミに向けて説明を行った。そして、6月19日に市連合自治会役員会で七夕回収をテクノドーム1ヶ所とすることを説明し、各校下の連合自治会への周知をお願いした。7月に入ってから、市ホームページ、たかおかストリート、インスタグラム、Xによる周知を行っている。また、市民と市政8月号においても、七夕の回収場所としてテクノドームの案内をさせていただいた。7月28日から8月3日までは、高岡ケーブルテレビにおいて周知を行い、8月5日からは、市公式LINEでも周知をさせていただく。このように様々な方法を用いて周知を行い、七夕の竹の回収について市民の方々が混乱をきたさないように努めていきたい。

〔上下水道局〕

- 下水道の復旧応援自治体のデザインマンホール設置について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

産業建設常任委員会 当局説明員（26名）

|               |         |                               |         |
|---------------|---------|-------------------------------|---------|
| 産業振興部長        | 山 本 真 弘 | 都市創造部長<br>技術政策監               | 梶 本 敏 規 |
| 産業振興部次長       | 須 田 稔 彦 | 都市創造部次長                       | 伴 孝 宏   |
| 産業振興部次長       | 表 野 勝 之 | 都市創造部次長<br>震災復旧推進課長           | 山 森 久 史 |
| 産業振興部参事（兼務）   | 伴 孝 宏   | 都 市 計 画 課 長<br>福岡駅前土地区画整理推進室長 | 橘 篤 志   |
| 産業企画課長        | 今 方 順 哉 | 景観みどり課長                       | 田 口 昌 子 |
| 商業雇用課長        | 澤 田 剛 章 | 道路整備課長                        | 中 出 裕 嗣 |
| 観光交流課長        | 野 村 岳 人 | 土木維持課長                        | 中 澤 俊 一 |
| 農業水産課長        | 割 田 一 郎 | 建築政策課長                        | 氷 見 和 人 |
| 農地林務課長        | 横 山 太 一 | 営繕課長                          | 井 林 哲 雄 |
| みなと振興課長       | 上 田 浩 樹 |                               |         |
| 地域振興交流課長      | 有 栖 友 広 | 上下水道事業管理者                     | 黒 木 克 昌 |
|               |         | 上下水道局次長                       | 寺 井 義 則 |
| 農業委員会事務局長（併任） | 須 田 稔 彦 | 総務課長                          | 小久保 光章  |
|               |         | 営業課長                          | 熊 本 敬 二 |
|               |         | 水道工務課長                        | 片 岡 利 行 |
|               |         | 下水道工務課長                       | 高 林 隆   |
|               |         | 施設維持課長                        | 村 栄 正 英 |